

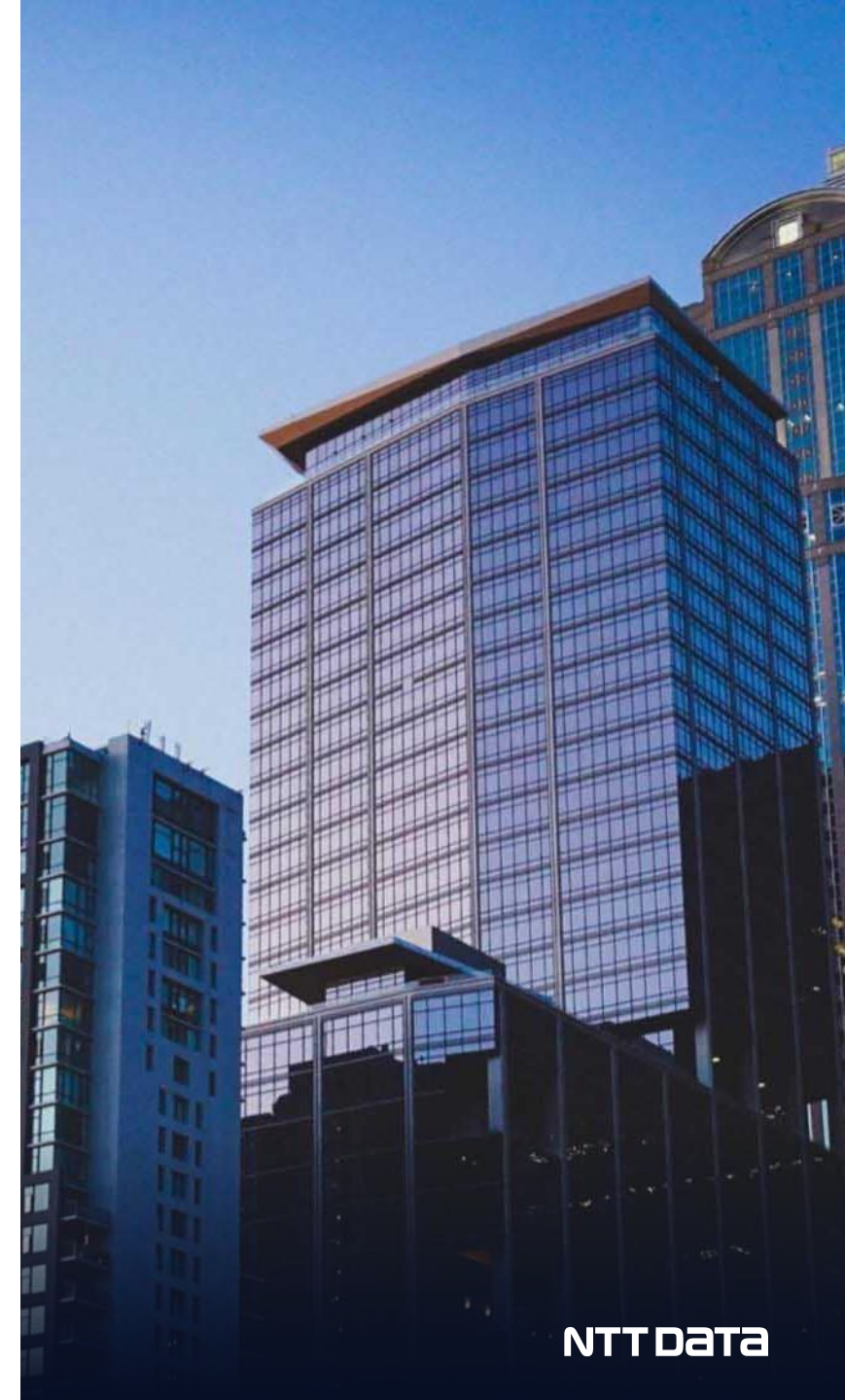
案件支援から見えてきた クラウド活用の課題と対策

2026年度版

2026年06月25日
株式会社NTTデータ

目次

- 1.クラウド活用の現状
- 2.案件支援から見えてきた課題
- 3.クラウド活用課題の対策
- 4.事例紹介





00

はじめに

自己紹介



NTT DATA

所属： クラウド&データセンタ事業部

氏名： 玉川 智也

業務： スポット型技術支援

クラウドに関する問題やプロジェクト課題に対して
専門的な知識や経験を活用して解決策を提供

技術コンサルティング

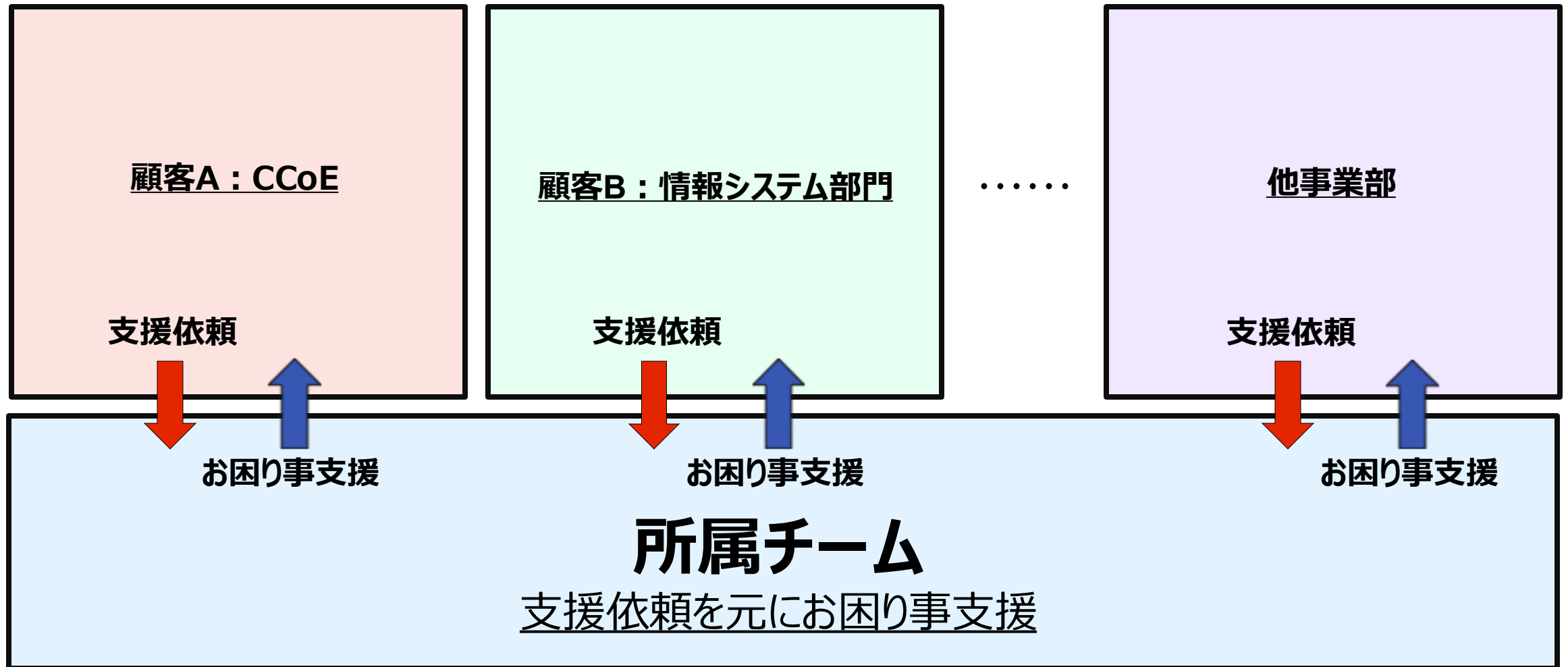
クラウド移行戦略策定、コスト最適化、共通基盤改善支援など
クラウドに関するビジネス課題に対する解決策を提供

認定資格：



はじめに

顧客/ND内部の事業部/PJ間を横断的に支援するチームに所属





01

クラウド活用の現状

クラウド活用の現状

顧客/事業部/PJ間の支援を通じたクラウド活用の現状



マルチクラウドが一般化



コンテナ化/クラウドネイティブ化など、よりクラウドに寄せたアーキテクチャーのシステムが増加



全社共通クラウド基盤を運用するお客様増加

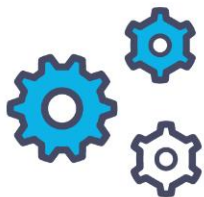


02

案件支援から見えてきた課題

案件支援から見えてきた課題

マルチクラウド化



管理コストと運用負荷の増加

- クラウド毎の管理コンソールや運用ツールが増え、運用担当者の負荷が高まる
- サポート窓口や障害対応フローがクラウド事業者ごとに異なるため、対応が複雑化



セキュリティの問題

- クラウドごとにセキュリティ対策が異なり、脆弱な設定が混在する危険性
- コンプライアンスの統制が難しい



システムのサイロ化

- 部門単位で各クラウドを利用し始め、それぞれが独立して運用されることでノウハウやリソースが分散
- システム間の連携が取りにくい



クラウド間のデータ移動の複雑さ

- 大容量のデータを移動する際のコスト・時間が問題となり、アプリケーション移行やバックアップにも影響



人材・スキルの不足

- 複数のクラウドに対応するため、それぞれのサービスの知識が必要になる
- 教育コストやスキルの維持・習得が追いつかない



ID管理の複雑化

- クラウドごとに異なるID管理基盤を使うことによる重複と混乱
- 権限の付与/剥奪ミスによるセキュリティリスク

案件支援から見えてきた課題

コンテナ化/クラウドネイティブ化



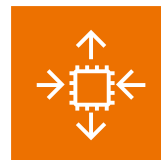
技術利用が目的化している

- 流行しているから導入しているが、明確なメリットやKPIが定義できていない
- 結果として運用工数やランニングコストが余分にかかる可能性



運用の煩雑化

- コンテナオーケストレーション(Kubernetesなど)の学習コストが高く、適切なモニタリングやロギング整備が不足
- サービスアップデートやバージョン管理が多岐にわたり、把握しきれない



Amazon EC2
Auto Scaling



AWS Batch



AWS Lambda



Amazon Elastic
Container Service
(Amazon ECS)



Amazon Elastic
Kubernetes Service
(Amazon EKS)



Red Hat
OpenShift Service
on AWS (ROSA)

など...

豊富なサービスの選択肢

- コンテナ実行環境・サーバーレス・PaaSなど、候補から最適なサービスの導入判断が難しい
- サービス選定の結果が属人的になり、後々見直しが困難になる

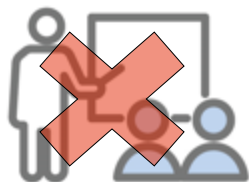
案件支援から見えてきた課題

全社共通クラウド基盤の運用



クラウドサービスのセキュリティ

- ベンダー提供の脆弱性情報やパッチ適用ルールが社内に浸透していない



開発(業務)部門へのトレーニングやサポート体制が無い

- クラウド基盤の機能や運用ルールを知らないままシステムを作り始めるケースが存在
- トラブルシュートやリソース最適化、コスト管理について相談できる体制が無い



業務部門の活用が進まない

- オンプレと同じ感覚でしかシステムを利用していない
- クラウド基盤の利点や提供サービスが正しく伝わっていない



クラウドサービスのコスト管理

- 利用が拡大するにつれて、どれだけクラウドを使っているか把握できていない
- 適切なコスト配分やガバナンスが滞り、ムダなリソースを浪費



03

クラウド活用課題の対策

クラウド活用課題の対策

※一例です。

いずれの課題にも共通する解決策が
CCoEのリーダーシップ発揮

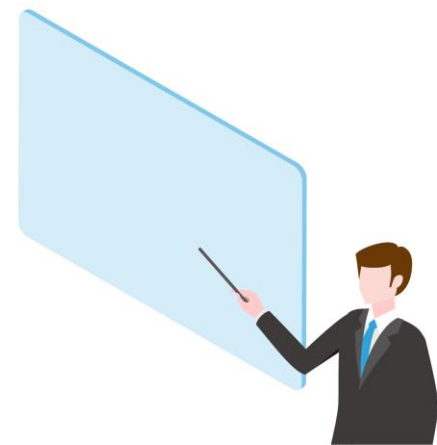
標準アーキテクチャ/
ガイドライン整備
/社内事例等の情報発信



事業/開発部門と伴走



クラウド勉強会



・・・など

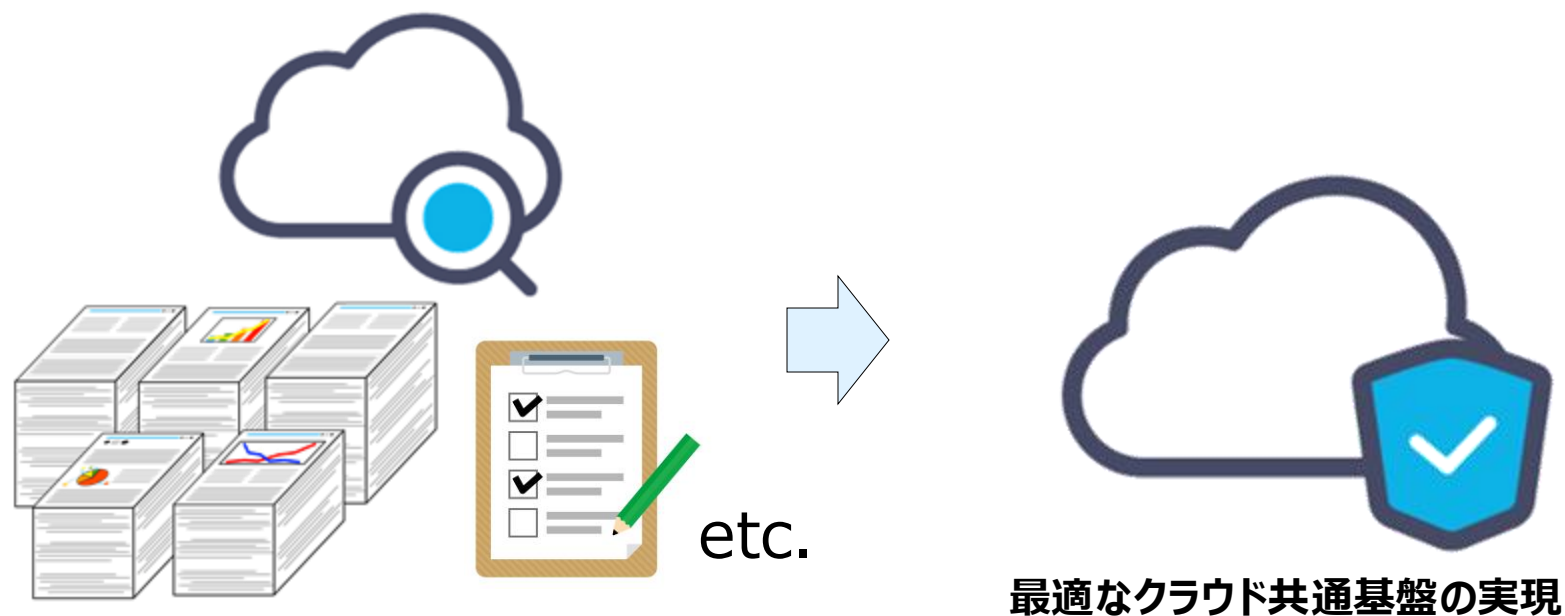


04

事例紹介

事例紹介 - 標準アーキテクチャ/社内事例等の情報発信

Case1：情報通信業_クラウド共通基盤改善支援



現状分析と課題抽出

最適なクラウド共通基盤の実現

■ソリューション適用背景

現状の各種設計資料やクラウドサービス利用状況、利用者アンケート等の分析によるクラウド基盤の課題抽出。理想像とのギャップ特定し改善点の洗い出しを行い、標準提供パッケージアーキテクチャ策定支援や利用者向けサービス拡充の提言。さらに将来を見据えたクラウド共通基盤に必要なテーマ(統一的なクラウドセキュリティ管理、FinOps等の19テーマ)と現状との差の整理および優先順位付けにより顧客視点での最適なクラウド共通基盤環境実現に向けた支援。

■規模感

期間：2か月 改善プランの提言/将来を見据えた全社クラウド共通基盤検討

ご利用メニュー

システムアーキテクチャ検討

ポイント

現状分析による課題抽出と理想とのギャップを明確化

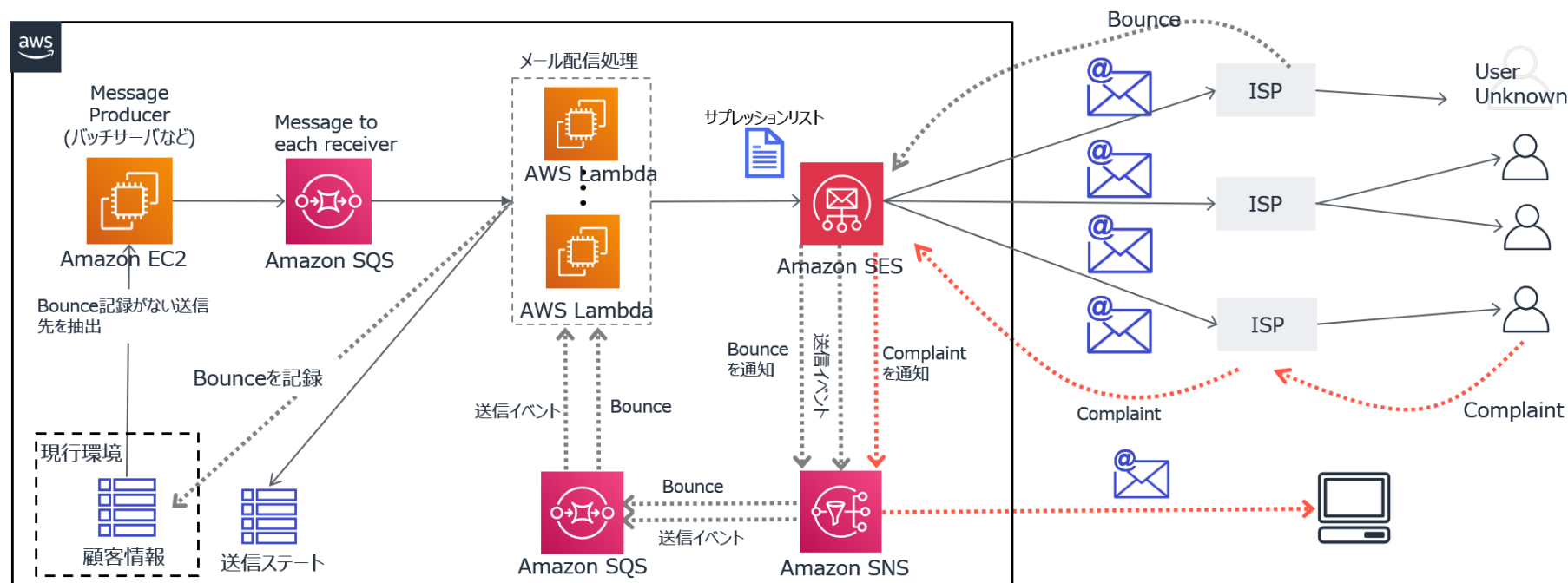
ギャップに基づく改善案の策定

効果

最適なクラウド共通基盤の実現

事例紹介 - 事業/開発部門と伴走

Case2 : 保険業_大規模メール配信システム検討支援



■ソリューション適用背景

クラウド移行にあたりオンプレ時に課題となっていた配信遅延の解決に対してクラウド専門部隊として当社がご支援を実施。オンプレミス時、メール配信に時間がかかり、ユーザーの増加により24時間必要となる問題を解決するためにクラウドを活用した最適な大規模メール配信システムのアーキテクチャ検討のご支援。複数の構成パターン案を作成し、それぞれのメリットとデメリットを評価した上で、最適な構成をご提案。

■規模感

期間：1か月 100万人のユーザに対して2時間でメール配信

ご利用メニュー

システムアーキテクチャ検討

ポイント

複数送信方式の比較による
最良構成の選択

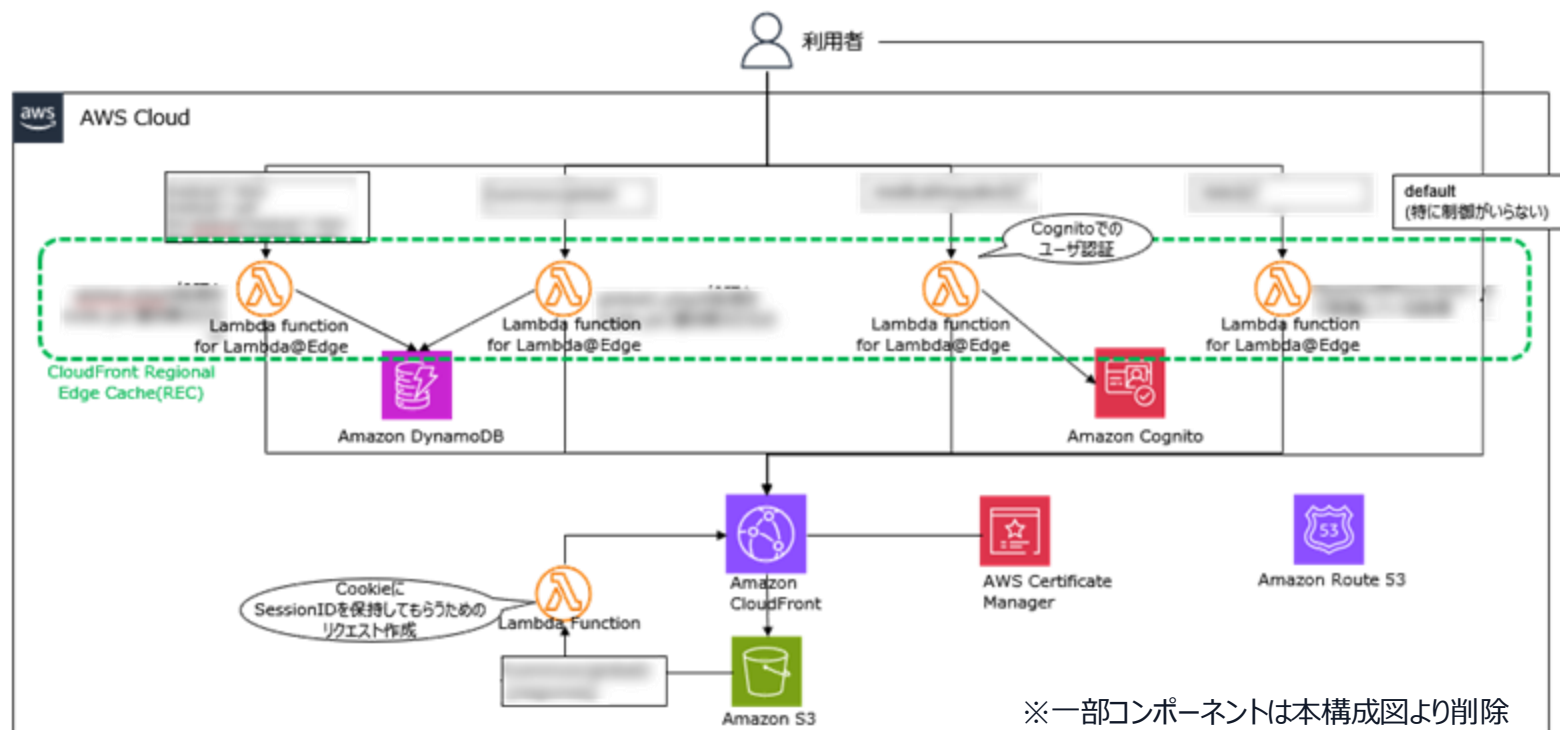
ユーザ増加に対応する
スケーラブル設計

効果

コスト効率の向上と運用の
効率化

事例紹介 - 事業/開発部門と伴走

Case3 : 小売業_クラウドネイティブアーキテクチャ支援



■ ソリューション適用背景

ApacheとPHPを利用したWebサーバをサードパーティフレームワークを利用する事で既存の資産を最大限に活用しつつ、サーバの管理/運用コストを削減したクラウドネイティブな構成へリファクタリング。

現環境(DC)では単一拠点での稼働をしていたがマルチAZ構成に変更する事で可用性の向上も実現。

■ 規模感

AmazonElasticComputeCloud(EC2)にリプレースした場合に比べて50%以上のコスト削減

ご利用メニュー

システムアーキテクチャ検討

ポイント

ユースケースに合わせたシステム最適化による可用性向上

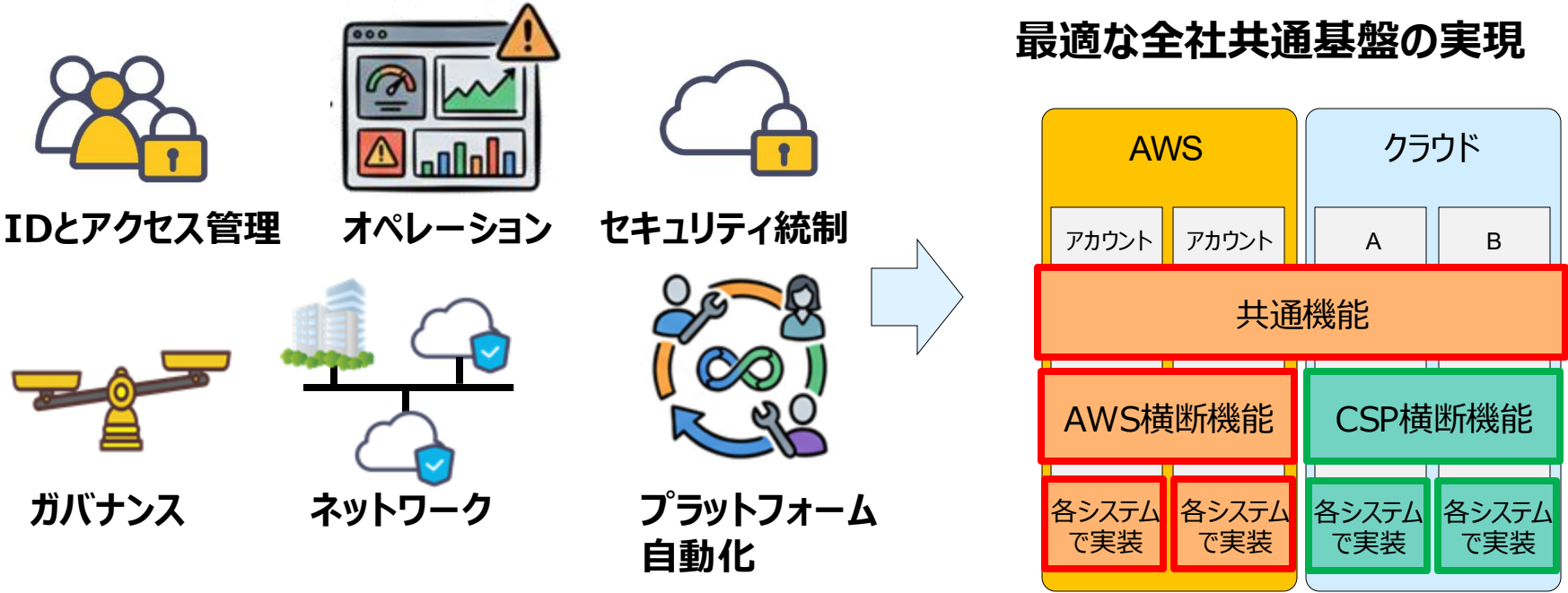
最新アーキテクチャへの見直しによるコスト削減

効果

AWS利用料を50%以上削減
※単純リプレースと比較

事例紹介 - 標準アーキテクチャ/社内事例等の情報発信

Case4：情報通信業_次期マルチクラウド共通基盤構想支援



■ソリューション適用背景

マルチクラウドを活用する既存環境を前提に各CSP単位で最適化されていた運用・ルールを横断的に見直し、次期マルチクラウド共通基盤の構想策定を支援。技術主管組織の細分化や運用現場と意思決定層の乖離による合意形成課題を踏まえ、To-Be整理、論点整理、標準アーキテクチャ案、運用方針、ロードマップ、優先順位付けを実施し、全体最適に向けた方針書・全体アーキテクチャ・ロードマップ案を整備。共通基盤検討で扱うテーマとして組織階層、ログ管理、全グループID管理、プラットフォームエンジニアリング、運用連携などの論点整理。

■規模感

期間：6か月 将来を見据えた全社クラウド共通基盤検討

ご利用メニュー

システムアーキテクチャ検討

ポイント

共通機能の対象範囲を整理

運用・統制の基本方針を整理

効果

標準化と統制強化の方向性明確化

NTTデータのSRE as a Service

以下サービスメニューをお客様の状況に応じて時間単位でご利用可能です

クラウドネイティブ開発支援サービス

#	サービスメニュー例	内容
1	システム アーキテクチャ検討	マネージドサービスを活用したシステム アーキテクチャ検討支援
2	PoC	お客様にとって未経験のサービスのPoC
3	開発ガイドライン 作成支援	お客様特性を踏まえたクラウドでの開発 ガイドラインの作成支援
4	案件支援	クラウド開発での品質保証のためのコー チングやレビューなどを支援

※システムの要件定義はお客様自身で実施

※お客様環境での実作業（AWSリソースの構築など）はお客様自身で実施

※新規契約の場合、1契約最大3か月間までのご支援(最低稼働時間10H/契約)

クラウドネイティブ運用支援サービス

#	サービスメニュー例	内容
1	アップデート対応 支援	クラウドサービスアップデート情報を踏まえた改善やEOL対応支援
2	コスト可視化／ 最適化支援	お客様の全社視点でのコスト可視化／ 最適化支援
3	セキュリティガードレール 実装／運用支援	お客様全社でクラウドをセキュアに利用するためのセキュリティガードレール実装やその運用を支援

※お客様環境での実作業（AWSリソースの設定変更など）はお客様自身で実施

※新規契約の場合、1契約最大3か月間までのご支援(最低稼働時間10H/契約)

The image features a low-angle, wide shot of a modern city skyline under a clear blue sky. Two prominent skyscrapers with white and blue facades dominate the center. Other buildings of varying heights are visible in the background and foreground. The scene is captured in a cinematic style with a slight color grade. Overlaid in the center is the text "NTT Data" in a bold, white, sans-serif font.

NTT Data